

- 問1 中国地方と四国地方の県庁所在地には、名称が似ているために混同しやすい都市があります。島根県の県庁所在地であり、宍道湖（しんじこ）の東岸に位置する都市と、愛媛県の県庁所在地であり、道後温泉やミカン栽培で知られる都市の組み合わせとして正しいものを選びなさい。
（2025年 高知県公立入試 類似）
- | | | | |
|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 1. 浜田市（島根県）と松山市（愛媛県） | 2. 松江市（島根県）と高松市（愛媛県） | 3. 松山市（島根県）と松江市（愛媛県） | 4. 松江市（島根県）と松山市（愛媛県） |
|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
- 問2 中国地方に位置し、瀬戸内海に面したある県では、臨海部の埋立地を中心に石油化学コンビナートや製鉄所、自動車工場が集まる重化学工業が発達しています。また、温暖な気候の丘陵地では「白桃」や「マスカット」といった高級果実の栽培が盛んに行われています。この特徴にあてはまる都道府県として正しいものを選んでください。
（2020年 徳島県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|---------|--------|--------|
| 1. 静岡県 | 2. 鹿児島県 | 3. 北海道 | 4. 岡山県 |
|--------|---------|--------|--------|
- 問3 山口県が属する瀬戸内工業地域において、化学工業をはじめとする重化学工業が発達した背景として、地理的条件をふまえた説明として最も適切なものはどれですか。
（2019年 三重県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 内陸部の険しい地形を利用した水力発電によって、安価で大量の電力を得ることが可能になり、アルミニウム工業が発達したため。 | 2. 広大な平野を活用した大規模な機械化農業との兼業が容易であり、農閑期の労働力を活用した繊維工業から発展したため。 | 3. 波が穏やかな瀬戸内海の沿岸部を埋め立て、大型船による原料の輸入や製品の輸送に便利なコンビナートが建設されたため。 | 4. 京阪神・中京・関東の三大都市圏のちょうど中心に位置し、高速道路網を利用した部品の組み立てや加工を行う内陸工業が発達したため。 |
|--|--|---|---|
- 問4 讃岐平野の気候的特徴と地形の関係について、季節風の性質の変化を説明した次の文の空欄にあてはまる語句の組み合わせとして正しいものはどれですか。「夏と冬の（X）は、それぞれ高い山地に遮られる。山地を越えて讃岐平野に流れ込む際には（Y）に変化するため、この地域では年間を通じて降水量が少なくなる。」
（2024年 三重県公立入試 類似）
- | | | | |
|------------------|------------------|------------------|------------------|
| 1. X：冷たい風、Y：湿った風 | 2. X：乾いた風、Y：湿った風 | 3. X：湿った風、Y：乾いた風 | 4. X：暖かい風、Y：激しい風 |
|------------------|------------------|------------------|------------------|
- 問5 ある工業地域の統計において、製造品出荷額のうち鉄鋼業が約336億円であるのに対し、造船業が約2323億円と非常に高い割合を占めている地域があります。このような産業構造が形成された地理的な背景として、最も適切な説明はどれですか。
（2022年 東京都公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 寒冷な気候による結氷を防ぐため、一年を通じて温暖な気候を利用した精密機械の組み立て工場が密集しているため | 2. 複雑な海岸線をもつリアス海岸が広がり、波が穏やかな天然の良港を活かして大型船の建造が行いやすいため | 3. 内陸部の豊かな水資源と広大な土地を活かして、海外から輸入した原材料を加工する基礎素材産業が特化しているため | 4. 広大な平野部を利用して大規模な製鉄所を建設し、近隣の自動車工場へ鋼材を供給する体制が確立されているため |
|---|--|--|--|
- 問6 四国地方に位置する徳島県の統計では、年間商品販売額が1999年の約2兆1千億円をピークに、2014年には約1兆3千億円まで減少しています。本州四国連絡橋の整備が進んだ時期に、このような統計結果が見られるようになった背景として最も適切なものはどれですか。
（2024年 埼玉県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 交通網の利便性が高まった結果、地元の住民が買い物よりも観光に時間を割くようになり、消費が分散したため。 | 2. 交通網の整備により県外からの人口流入が急増し、供給過多となって地元の商店が競争に敗れたため。 | 3. 大都市への移動が便利になったことで、地元の住民が関西方面などの大都市で買い物をするようになったため。 | 4. 交通網の整備によって物流のコストが下がり、地元で販売される商品の価格が全体的に安くなったため。 |
|--|---|---|--|
- 問7 岡山県を含む瀬戸内海沿岸の地域では、年間を通じて降水量が少なく晴天の日が多いという特徴があります。このような気候が形成される地理的な要因として最も適切な説明はどれですか。
（2025年 愛知県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 日本海からの北西季節風が中国山地を越える際、フェーン現象によって大量の湿った空気がそのまま流れ込んでくるため。 | 2. 北側に中国山地、南側に四国山地があり、それぞれの季節風が運ぶ湿った空気がこれらの山地で遮られるため。 | 3. 平坦な地形が続いており、湿った空気が上昇して雨雲に発達するきっかけとなる高い山地が周辺に全く存在しないため。 | 4. 季節風の影響を直接受ける位置にあるが、対馬海流の影響で上昇気流が発生しにくく、雲が発達しないため。 |
|--|---|---|--|
- 問8 岡山県と香川県を陸路で結ぶ瀬戸大橋が完成したあと、周辺地域の交通機関に現れた具体的な影響について述べた文として、正しいものはどれですか。
（2020年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 陸上交通の利便性が向上した結果、それまで重要な役割を果たしていたフェリー航路の廃止や減便が生じた。 | 2. 四国から本州への移動に時間がかかるようになったため、本州側にいる主要都市への通勤が困難になった。 | 3. 瀬戸大橋は鉄道専用の橋として建設されたため、自家用車による本州と四国の往来は不可能になった。 | 4. トラック輸送のコストが上昇したため、瀬戸内海を通る貨物船の利用が以前よりも増加した。 |
|--|---|---|---|
- 問9 統計資料において、県庁所在地の人口が約25万人、林業産出額が110億円という特徴を持つ徳島県について、その産業の背景を説明したものとして適切なものはどれですか。
（2022年 山形県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 四国地方で最も平野の割合が高いため、林業よりも米作りや野菜の栽培が中心となっている。 | 2. 県域の多くを山地が占めており、豊富な森林資源を活用した木材生産が盛んに行われている。 | 3. 県庁所在地の人口が四国の中で突出して多く、都市化が進んでいるため林業は衰退している。 | 4. 降水量が極めて少ない地域であるため、森林の生育が難しく林業産出額は四国で最低である。 |
|---|---|---|---|
- 問10 香川県における2012年から2016年にかけての外国人延べ宿泊者数の推移と、2016年時点の統計において最も大きな割合を占める地域について述べたものとして、正しいものはどれですか。
（2018年 香川県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 全体の宿泊者数は増加傾向にあり、地域別では台湾からの宿泊者が全体の約26.5%を占めて最も多い。 | 2. 全体の宿泊者数は横ばいだが、LC C（格安航空会社）の就航により中国からの宿泊者が急増している。 | 3. 全体の宿泊者数は増加傾向にあるが、国・地域別の構成では韓国からの宿泊者が最も多い。 | 4. 全体の宿泊者数は減少傾向にあるが、台湾からの宿泊者のみが例外的に増加している。 |
|---|---|--|--|
- 問11 四国地方の山地の南側斜面において、みかんなどの柑橘類の栽培が盛んに行われている理由として、自然環境の面から説明したものとして最も適切なものはどれですか。
（2018年 東京都公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 海岸沿いに広がる広大な砂丘地帯において、スプリンクラーなどの灌漑設備を整え、水はけの良さを活かしているため。 | 2. 夏に発生しやすい冷害を避けるため、標高の高い傾斜地を利用して冷涼な気候を維持し、害虫の発生を抑えているため。 | 3. 冬に北西から吹く季節風がもたらす大量の積雪を、春先の農業用水として安定して利用できる地形であるため。 | 4. 付近を流れる暖流の影響で年間を通して温暖であり、南向きの斜面で日当たりが良く、排水や寒暖差の条件が適しているため。 |
|---|---|---|--|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 松江市（島根県）と松山市（愛媛県）	中国地方の日本海側に位置する島根県の県庁所在地は松江市です。松江市は宍道湖と中海に挟まれた水の都として知られています。一方、四国地方の瀬戸内海側に位置する愛媛県の県庁所在地は松山市です。松山市は四国地方で最も人口が多い都市であり、温暖な気候を利用した柑橘類の栽培が盛んです。この2つの都市はどちらも「松」の字から始まる県庁所在地であるため、それぞれの県名と位置を正しく結びつけておく必要があります。
問2	答え 4 岡山県	岡山県は瀬戸内工業地域の一角を担っており、特に倉敷市の水島地区などの臨海部では、石油化学工業や製鉄業、自動車工業などの重化学工業が非常に盛んです。一方で、内陸の丘陵地では温暖で降水量が少ない気候を活かし、白桃やマスカット・オブ・アレキサンドリアといった付加価値の高い果物栽培が行われているのが大きな特徴です。
問3	答え 3 波が穏やかな瀬戸内海の沿岸部を埋め立て、大型船による原料の輸入や製品の輸送に便利なコンビナートが建設されたため。	瀬戸内海沿岸は、遠浅の海が広がっていたため埋め立てが容易であり、さらに波が穏やかで水深を確保しやすかったことから、大型船舶が接岸できる良港に恵まれていました。この立地条件を活かして、海外からの石油などの資源を輸入し、精製・加工を行う石油化学コンビナートや製鉄所が集中して建設されました。
問4	答え 3 X：湿った風、Y：乾いた風	海を渡ってくる季節風は多くの水蒸気を含んだ「湿った風」ですが、高い山地にぶつかると斜面に沿って上昇し、雨や雪を降らせます。この過程で水分を失うため、山頂を越えて反対側の斜面を吹き降ろすときには「乾いた風」へと変化します。讃岐平野は夏と冬のいずれの季節風も山地を越えた後に到達する位置にあるため、乾燥した空気が流れ込み、降水量が抑制されます。
問5	答え 2 複雑な海岸線をもつリアス海岸が広がり、波が穏やかな天然の良港を活かして大型船の建造が行いやすいため	瀬戸内工業地域に見られる特徴的な産業構造の背景には、その独特な地形があります。島々や岬に囲まれたリアス海岸は外海の影響を受けにくく、巨大な船舶を安定して組み立てるための「ドック」を建設するのに適しています。このため、鉄鋼などの他産業と比較しても、船舶の製造・修理といった造船業の比重が極めて高くなっています。
問6	答え 3 大都市への移動が便利になったことで、地元の住民が関西方面などの大都市で買い物をするようになったため。	交通網の整備は本来、地域経済の活性化を期待して行われますが、徳島県のように大都市圏（関西方面）に近い地域では、住民が大都市へ容易に行けるようになったことで、地元での消費が減少する事態を招きました。統計データに見られる販売額の減少は、交通の便が良くなったことで地方の購買力が大都市に吸い寄せられた結果であり、これをストロー現象と呼びます。人口減少や少子高齢化だけでなく、こうした交通網による外部への流出も、地方の消費に大きな影響を与えています。
問7	答え 2 北側に中国山地、南側に四国山地があり、それぞれの季節風が運ぶ湿った空気がこれらの山地で遮られるため。	岡山県が位置する瀬戸内地方は、北を中国山地、南を四国山地という険しい山々に挟まれています。冬の冷たく湿った北西の季節風は中国山地で、夏の湿った南東の季節風は四国山地でそれぞれ遮られ、山を越える前に雨や雪を降らせます。そのため、山地の間にある瀬戸内沿岸には乾燥した空気が流れ込むことになり、年間を通じて降水量が少なく晴天の多い「瀬戸内の気候」が形成されます。
問8	答え 1 陸上交通の利便性が向上した結果、それまで重要な役割を果たしていたフェリー航路の廃止や減便が生じた。	瀬戸大橋の開通によって、人や物の流れが船舶から自動車や鉄道へと大きくシフトしました。24時間いつでも短時間で往来できる陸路が普及した反面、それまで輸送の主役であったフェリーは利用者が激減し、多くの航路が廃止や減便に追い込まれるという、地域の交通網における構造的な変化が起こりました。
問9	答え 2 県域の多くを山地が占めており、豊富な森林資源を活用した木材生産が盛んに行われている。	徳島県は県面積の約75%を森林が占めており、剣山山系などの険しい山地から良質な木材が産出されます。統計資料において林業産出額が100億円を超える背景には、このような地形的要因と豊かな森林資源があります。一方、平野が中心の香川県や、人口規模の異なる他の県とは、統計データ上の数値で明確に区別されます。
問10	答え 1 全体の宿泊者数は増加傾向にあり、地域別では台湾からの宿泊者が全体の約26.5%を占めて最も多い。	香川県を訪れる外国人観光客は、2012年から2016年にかけて急速な増加傾向にあります。2016年の調査では、外国人延べ宿泊者数は約25万人に達しており、その内訳を国・地域別に見ると、台湾が全体の約4分の1強となる26.5%を占めて第1位となっています。韓国が最多であるとする認識や、全体の宿泊者数が停滞・減少しているとする説明は統計と矛盾します。
問11	答え 4 付近を流れる暖流の影響で年間を通して温暖であり、南向きの斜面で日当たりが良く、排水や寒暖差の条件が適しているため。	四国地方の南部は、日本列島の太平洋側を流れる黒潮（暖流）の影響を強く受けるため、冬でも凍結しにくい温暖な気候が保たれます。また、山地の南側斜面は日照時間が長く、果実の糖度を高めるのに必要な日光を十分に確保できるほか、傾斜地であるため水はけが良いという利点があります。これに加えて、台風の通過による多量の降水といった気象条件も、この地域の農業に大きな影響を与えています。